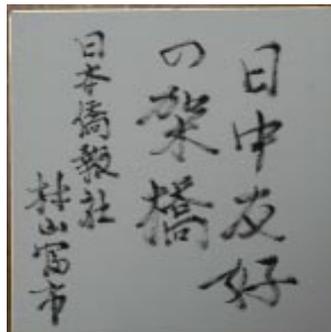


# 日本僑報

日中関係・華僑華人情報専門紙

編集 / 日中交流文献資料センター 定価 / 300 円  
〒333-0866 川口市芝 5-6-6 TEL048-432-7332 FAX432-7335  
http://duan.jp duan@duan.jp 編集長/段 躍中

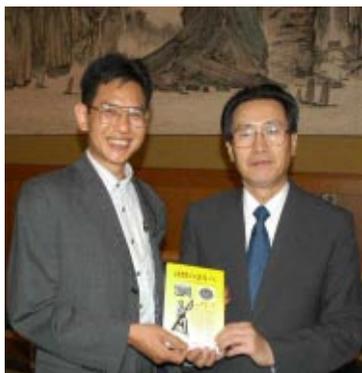


村山元首相本社に揮毫  
「日中友好の架橋」

## 『永遠の隣人——人民日報に見る日本人』出版

# 推薦の言葉

中国駐日大使 武大偉



中日国交正常化三十周年に際し、三十年間・数万ページにわたる「人民日報」紙上に掲載された記事の中から、中日交流に関するもの、とりわけ中日友好に尽力した日本人に着目して精選し、一冊にまとめた、『永遠の隣人——人民日報に見る日本人』の出版、心からお祝い申し上げます。

本書に登場した日本人は、総理大臣から一般国民まで、また、すでに歴史上の人物となった人から現代人まで、合わせて四百人を超え、中日友好に尽力した、また現

在も尽力し続ける人物を人勢取り上げています。文章中、取り上げられた「場所」も北は北海道から南は沖縄まで日本全国をめぐり、「分野」は政治経済のみならず、文化、農業、工業、化学と、多岐にわたっています。

「人民日報」は、中国のもっとも代表的なメディアである。その紙面に登場するという事は中日交流における貢献が非常に高く評価されたのであると理解してよいでしょう。そのため、この一冊を通して、特に日本の方々が如何に中日交流に貢献してきたかということが強く感じられます。本書は中日国交正常化以来の三十年間の中日友好交流史を振り返るに最も優れた一冊であると思います。

本書は、中日国交三十周年を記念するにふさわしいものであり、中日友好推進の一助となるものであると思います。中日友好事業に携わっている方々のみならず、中日関係を研究している方、中国に

進出している企業の方、中国語を勉強している方、中国旅行や太极拳など少しでも中国文化に興味のある方、そして、特にこれから中日交流事業に身を投じようとしている若い方々にとって大変価値ある一冊です。私は広く日本の方々にご一読をお勧め致します。

最後に、編著者、翻訳者、編集者、その他本書出版に関わった皆さんの労をねぎらうとともに、中日両国の交流と相互理解を深めるために今後もいっそう尽力されることを願って筆をおきたい。

二〇〇二年九月二十九日

(写真は9月14日、武大偉大使に小社の新刊『沈黙の語りべ』を贈呈したとき、段編集長との記念写真 中国新聞社東京支局長陶光雄撮影)



『永遠の隣人』表紙